

市議会だより

市議会第3回定例会

令和4年度の決算を審議

令和5年市議会第3回定例会を、10月2日から27日までの26日間、開催しました。

この定例会では、条例関係5件、一般議案6件、補正予算9件、決算認定9件、人事案件4件、報告3件の、合わせて36件を審議しました。

審議日程は、次のとおりでした。

▼10月2日の本会議1日目は、会期を26日間と決めた後、議案の説明が行われ、関市公平委員会の委員の選任など諮問3件について同意・可としました。

▼12日の本会議2日目は、議案に対する質疑を行い、関市職員の給与に関する条例の一部改正など8件を可決しました。

また、関市古民家にぎわい施設条例の一部改正や令和4年度関市一般会計歳入歳出決算の認定など20件をそれぞれ所管の各常任委員会に付託しました。

その後、代表・一般質問を行い、5人が当局の姿勢や方針について質問を行いました。

ました。

▼13日の本会議3日目は、7人が一般質問を行いました。

▼16日の本会議4日目は、6人が一般質問を行いました。

▼17日～24日は各常任委員会で付託案件の審査を行いました。

▼27日の本会議5日目は、各常任委員長から付託案件の委員会審査結果の報告が行われ、討論、採決の結果、付託されたすべての議案を可決しました。

次に、追加上程された令和5年度関市一般会計補正予算(第7号)、関市副市長の選任について可決・同意しました。

今定例会に付議された案件をすべて議了し閉会しました。

代表・一般質問

市長所信表明

質問 市民のしあわせ向上の視点は

【答弁】 本市では「せきのまちづくり通信簿」を実施し、市民の実感指標を測りながら、施策の満足度の向上を目指しています。

結婚や妊娠・出産、住宅取得などのラ

イフイベントに対して、きめ細かな支援を行うことや、せきっこ未来応援券など、市民生活を営む上で必要な時期に必要な支援を行うことが市民の満足度を高め、市民の幸福度の向上につながると考えています。

今後、暮らしに密着した支援を充実させ、本市で暮らすことの満足度を高めていきます。

病児・病後児保育事業

質問 拡充は

【答弁】 現在、市内では中濃厚生病院、関中央病院の2施設で病児・病後児保育の利用が可能です。その他にも独自で受け入れている医療機関があることから、今後、拡充に向けた協議を進めていきたいと考えています。

なお、急に病気になった場合には、中濃厚生病院で当日の予約も可能となりました。今後は、他の施設でも当日の受入れを行ってもらえるよう働きかけます。

学校給食無償化

質問 無償化についての考えは

【答弁】 本市が学校給食を無償とした場合、年間約4億5千万円が必要となる見込みで、将来にわたって大きな財政負担が続くこととなります。また、私立小中学校や県立特別支援学校などに通学し

ている児童生徒は無償の対象外となり公平性に欠けると考えています。

学校給食の無償化は、自治体が個別に対応するものではなく、国の少子化対策の一つとして十分な検討がなされ、地域によって不公平がないよう全国一律で実施すべきものと考えているため、現在のところ実施については考えていません。

地域委員会

質問 目指す姿は

【答弁】 地域委員会は、「地域の課題は地域で解決することを目指した組織です。地域委員会は、住民アンケートなどにより地域住民の声を集めて、活動内容を決めていますが、防災・防犯対策、高齢者の見守り、子育て支援など複雑・困難化した課題がより増えてくること考えられます。

今後は、地域の現状・課題を把握し、どのような地域を目指すのかを住民が考え、地域課題の解決に向けて取り組むこと、年齢性別を問わず多くの人に参加してもらえよう地域住民の声を反映した組織運営や活動を行うことが大切であると考えます。

台風7号の大雨被害

質問 避難所を変更する計画は

【答弁】 災害の種類や規模によって想

定される避難の状況(避難者数、避難所の開設時間など)が異なってくる予定です。

現在、本市の指定避難所は、小中学校の体育館となっていますが、避難期間が短期で多くの避難者が見込まれない場合には、空調設備や和室があるふれあいセンターや生涯学習センターを避難所として活用し、避難期間が長期になる場合は、学校体育館へ避難所を変更するなど、柔軟な運用を行ってまいります。

土砂災害警戒区域

質問 指定区域の住民への周知は

【答弁】 本市では、平成21年より県が土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域の指定を進めています。

区域指定は、現地調査となる基礎調査を行い、その結果をもとに、住民・地権者へ説明し、市長への意見聴取を行ったうえで指定・公示が行われます。

説明会を開催するにあたっては、新たに指定される区域に含まれるすべての土地所有者に案内文書を送付しています。案内文書には、指定範囲が確認できる図面や規制内容が分かる書類を同封し、説明会を欠席しても自分の居住地や土地が区域指定され、制限がかかることが認識できるように周知しています。

ふるさと納税の活用

質問 ガバメントクラウドファンディング型ふるさと納税の導入は

【答弁】 ガバメントクラウドファンディング型のふるさと納税は、地域課題の解決に取り組み団体の活動に対し、市がふるさと納税により寄附金を集め、その寄附金を当該団体へ事業補助金として交付するもので、返礼品は提供しなくてもよいことになっています。

本制度を導入する場合には、参加する団体およびプロジェクトの決定方法や公益性、有効性の判断などについての課題があります。今後、新たな協働の手法として検討します。

障がい者施策

質問 手帳の申請手続きの簡略化は

【答弁】 障害者手帳の交付までには、申請書類や添付資料の入手、申請書の提出、手帳の受取など市役所や医療機関で多くの手続が必要であるため、簡略化を求める声があります。

現在、書類は原則窓口でのやり取りとなりますが、申請に関しては、申請者の事情等を考慮し、郵送で申請することも可能です。

今後は、障がいのある方が少しでも申請しやすい環境となるよう、申請手続を簡略化できないか関係機関と協議し、検討していきます。

人口減少対策

質問 女性が働きやすい職場への変革のための取組は

【答弁】 本市の20代女性の市外への転出は仕事を理由とするものが一番多くなっています。このため、本市では、女性がいきいきと働けるための職場の整備に積極的に取り組む事業所を「女性が働きやすい職場」として認定し、市内に女性が働きやすい職場を増やしています。

引き続き、市内事業所にこの認定制度の活用を働きかけるとともに、ハローワークや求人情報などに認定事業所であることを明示することで、企業のイメージアップにつなげていきます。

また、女性活躍の推進には、働き方改革が必要であるという観点から、市内事業所を対象に「働き方改革セミナー」を開催していきます。

PFAS汚染問題

質問 検査結果と今後の対応は

【答弁】 9月に行った水質検査の結果、白金水源地では、PFASの値が23ナノグラムと国が示す暫定目標値である50ナノグラムを下回るものの数値が高めででした。PFASの人体への影響として、発がんなどが挙げられますが、現在、国内では健康被害は確認されていません。

なお、白金水源地以外の市内19か所の

水源の検査結果は5ナノグラム以下でした。本市では、検査結果の数値が国の目標値を下回っていれば、送配水可能と判断しています。

今後は、白金水源地では3か月に一度、その他の水源地では年に一度、水質検査を行い、結果を公表します。

小瀬・池尻周辺の観光事業

質問 ミズベリング事業について

【答弁】 ミズベリングは、平成25年に国に設置された「水辺とまちのソーシャルデザイン懇談会」において「まちにある川や水辺空間の賢い利用」、「民間企業等、民間活力の積極的な参画」、「市民や企業を巻き込んだソーシャルデザイン」の3つのコンセプトを具現化するためにスタートした事業です。令和4年度は、全国で280か所がミズベリング事業に取り組み、水辺空間を活用したまちづくりが展開されています。

本市でも小瀬・池尻の長良川河畔を整備、活用してミズベリング事業を実施することができないか、他の先進地の事例を参考に検討します。

新市長の財政運営方針

質問 健全な財政運営に対する考え方は

答弁 本市では、将来の世代に負担を先送りせず世代間の公平な負担を基本とし、規律も持つて運営すること。中長期的な視点を持ち、予測しがたい情勢の変化に対応できるよう計画的に行うこと。市民の市政への関心及び理解を深め、透明性を確保すること。

この3つを基本とした財政運営に努めています。

人口減少が進行する中、健全な財政運営を維持するためには、既存事業や公共施設のスクラップをしないで、新たな事業を進めるには限界があります。

中長期的な財政見通しや将来への財政負担、持続可能な財政運営という大きな視点からも、一層のスクラップアンドビルドを進めていきます。

ゼロカーボンシティ

質問 取組状況と周知の方法は

答弁 本市では、2030年の温室効果ガス排出量の目標値を46万3千トンCO₂としています。令和2年の実績では、69万1千トンCO₂となっており、目標を達成するために、市民への周知が大切だと考えています。

このため、環境課が行うセミナーでは、ゼロカーボンシティ宣言の周知や、ごみ

の分別や生ごみ削減のためのチラシを配布しています。

また、親子で参加できる省エネ講座や、間伐材を使用した工作体験などを通して、幅広い世代へ周知し、ゼロカーボンシティに向けて取り組みます。

プレコンセプションケア

質問 取組の現状と今後について

答弁 プレコンセプションケアとは若い世代が妊娠を含む将来のライフプランや自身の健康に向き合うことです。

本市では、保健師と助産師が妊娠・出産・子育てに関する様々な相談に対応しています。また、市内中学校と連携し、妊娠と出産を取り上げた思春期教育を実施しています。さらには、LINEを活用した相談を周知し、中学生や高校生からの相談に対して継続的な支援を行っています。

思春期から妊娠前の若年層への働きかけは重要であると考えており、性別に係らず、健康に対する正しい知識を身につけ、自己管理を行えるようにプレコンセプションケアの啓発と支援をしています。

選挙の投票率

質問 向上のための取組は

答弁 投票率を向上させる取組とし

て、選挙時に大型店舗での街頭啓発や、同報無線、あんしんメール、SNS等での広報活動を行い、有権者への周知に取り組んでいます。

また、主権者教育の一環として、中学校などで選挙制度に関する出前講座や選挙備品の貸出しなどを行い、授業協力を行っています。

最近では、期日前投票の需要の高まりから、全国的に期日前投票所が増加しており、本市でも昨年の参議院議員通常選挙から、商業施設マーゴで期日前投票所を新設したところです。

今後も投票環境の向上に努め、投票率アップにつなげていきます。

飼主不明猫

質問 相談の現状と取組について

答弁 市内では、飼主不明猫がフン尿をしたり、庭や花壇を荒らしたり、鳴き声がうるさいなどといった相談が入っています。

こうしたトラブルを市では重く受けとめ、令和4年10月から飼主不明猫に避妊手術を受けさせる方に補助金を交付する事業を開始しました。

交付実績については、令和4年度は17件で9万8千円、令和5年度は9月末までに16件で8万8千円が交付決定済で、他に2件が申請中です。

一定の需要があることから、来年度も

賛否が分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	議長 三輪 正善	新政クラブ										市議会 公明党		日本共産党 関市議員団		若草クラブ		清流クラブ		無会派	無会派	
				村井美加	岩出 和也	北村 隆幸	長瀬 敦久	池村真一郎	林 裕之	武藤 記子	長尾 一郎	浅野 典之	渡辺 英人	足立 将裕	幅 永興	市川 隆也	小森 敬直	猿渡 直樹	土屋 雅義	栗山 守	安達 克也	田中 巧	石原 教雅	川合 治義
認定第1号	令和4年度関市一般会計歳入歳出決算の認定	認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
認定第2号	令和4年度関市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
認定第8号	令和4年度関市水道事業会計決算の認定	認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
認定第9号	令和4年度関市下水道事業会計決算の認定	認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○
諮問第13号	関市副市長の選任	同意		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

○=賛成、×=反対 議長は採決に加わらないため、斜線としています。

この事業を継続していきたいと考えています。

農業生産活動

質問 個人の担い手への補助は

【答弁】 本市では、農業の担い手育成支援として、組織で運営する集落営農が行う新規栽培への取組や複数農家による農業法人の設立を要件とした組織営農の経営強化に係る農業機械の導入、施設・設備に対する補助制度を設けています。

多くの担い手により、農地利用の最適化が図られていることから、個人の担い手も含め、農業生産活動が継続されるように支援に努めたいと考えています。

子宮頸がん撲滅

質問 キャッチアップ接種対象者への周知は

【答弁】 国のHPVワクチン接種の積極的勧奨の差控えにより接種機会を逃した方に、3年の期限を定め対象年齢を超えてHPVワクチン接種を行う、キャッチアップ接種が令和4年4月から始まりました。

本市では、令和4年4月に、平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの対象者に、本年3月には、令和5年度から新たに対象者となる平成18年生まれ(高校2年生)の方に個別に接種案内の通知

を行っています。

キャッチアップ接種の最終年度となる令和6年度には、はがきによる個別勧奨や広報、ホームページなどの利用により広く周知したいと考えています。

◆関市議会の傍聴について

議会はどなたでも傍聴できます。現在は、YouTube(ユーチューブ)を利用して本会議のライブ中継を行っています。ライブ映像は、本会議開催時のみ配信しています。会議の日程については、市議会ホームページ「議会の日程」に掲載します。

また、定例会の代表・一般質問については、録画配信を行っていますので、こちらもぜひご覧ください。

岐阜県 関市議会 公式チャンネル

市議会ホームページ→議会中継
YouTube「岐阜県関市議会公式チャンネル」
のバナーをクリックするとご覧いただけます。

■照会先 議会事務局 (☎23-9068)

	議案名	審議結果
条例関係	専決処分の承認【関市特別職職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例】	承認
	関市職員の給与に関する条例の一部改正	可決
	督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	可決
	関市特定空家等審査会条例及び関市空家等対策協議会条例の一部改正	可決
一般議案	関市古民家にぎわい施設条例の一部改正	可決
	関市辺地総合整備計画の策定	可決
	工事請負契約の締結(わかかさ・プラザ 総合福祉会館改修(建築)工事)	可決
	工事請負契約の締結(わかかさ・プラザ 総合福祉会館改修(機械設備)工事)	可決
	財産の取得(事務用パソコン)	可決
補正予算	財産の取得(ファイルサーバ機器)	可決
	財産の取得(児童用机・椅子)	可決
	専決処分の承認【令和5年度関市一般会計補正予算(第5号)】	承認
	令和5年度関市一般会計補正予算(第6号)(第7号)	可決
決算認定	令和5年度関市特別会計補正予算 <5件> 【国民健康保険(第2号)/財産区(第1号)/公設地方卸売市場事業(第1号)/介護保険事業(第2号)/後期高齢者医療(第2号)】	可決
	令和5年度関市事業会計補正予算【下水道事業(第1号)】	可決
	令和4年度関市一般会計歳入歳出決算の認定	認定
人事案件	令和4年度関市特別会計歳入歳出決算の認定 <6件> 【国民健康保険/財産区/中小企業従業員退職金共済事業/公設地方卸売市場事業/介護保険事業/後期高齢者医療】	認定
	令和4年度関市事業会計決算の認定<2件>【水道/下水道】	認定
	関市公平委員会の委員の選任(再任1名)	同意
	関市固定資産評価審査委員会の委員の選任(再任1名)	同意
報告	人権擁護委員の推薦(再任3名、新任1名)	可
	関市副市長の選任	同意
	令和4年度決算に基づく関市健全化判断比率の報告	報告
	令和4年度決算に基づく関市資金不足比率の報告	報告
	令和4年度決算に基づく関市財政運営判断指標の報告	報告